

2020年 3月23日  
 京成電鉄株式会社  
 京成バス株式会社

## 幕張新都心の利便性向上のために 幕張新都心の公道で自動運転バス実証実験を 実施します

**期間:2020年3月23日(月)~27日(金)**

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)及び京成バス(本社:千葉県市川市、社長:齋藤 隆)では、「幕張新都心における自動運転バス実証実験実行委員会」の構成員として、幕張新都心の公道における自動運転バス実証実験を実施します。

同委員会では、幕張新都心の利便性向上や街の賑わいの創出に向けて、新たなモビリティサービスの社会実装の検討を進めています。当実験は、その取り組みの一環として、京成バスが運用者となる自動運転バスの公道走行により、地域の自動運転の機運を醸成し、社会実装に向けた取り組みを一層推進するものです。

京成グループでは、中期経営計画「E4プラン」(2019~2021年度)の基本戦略の1つとして「地域社会との共生による京成グループのプレゼンス強化」を掲げており、同委員会の構成員として実験を実施することで、幕張新都心地区の発展に貢献します。

また、実験初日となる3月23日(月)には、千葉市・熊谷市長をはじめとした関係者が試乗しました。

実証実験の詳細は次頁の通りです。



自動運転バスの試乗をする関係者

(左より、京成電鉄・金子取締役、京成バス・加藤常務、千葉市・熊谷市長、イオンモール・岩村社長、イオンリテール・浜口取締役、群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター・小木津副センター長)

## 幕張新都心における自動運転バス実証実験 概要

1. 実施主体 幕張新都心における自動運転バス実証実験実行委員会  
構成員：千葉市、イオン株式会社、イオンコンパス株式会社、  
京成電鉄株式会社、京成バス株式会社  
技術協力：国立大学法人群馬大学
2. 日 時 2020年3月23日(月)～27日(金) 13:00～16:00(予定)  
※天候その他の事情により運行時間の変更及び中止となる可能性があります。
3. 走行コース イオンモール幕張新都心グランドモール発着の周回コース(約1.6km)



4. 走行車両 日野ロングボデー・2ドアタイプ SDG-HX9JLBE 改 自動運転車両1両  
(1)試乗定員：10人  
(2)寸 法：全長702cm 全幅208cm 全高337cm  
(3)走行速度：30km/h(最大)  
(4)車両重量：5,890kg



5. その他 新型コロナウイルス感染症への感染防止のため、一般の方の試乗は行いません。

以上